

5

# 古代国家の歩みと東アジア世界(2)

## 学習1 平安京と律令国家の変化

- 奈良時代の後半になると、貴族や僧の勢力争いによって、政治が混乱しました。
- 桓武天皇は、政治の立て直しをはかるため、784年に都を長岡京(京都府)に移しました。そして794年には都を現在の京都市に移しました。この新しい都を平安京といたので、鎌倉幕府ができるまでの約400年間を平安時代といいます。
- 朝廷は役所を整理したり国司の監督を強化したりする一方で、東北・九州以外の地方での兵役をゆるめました。このころ、人々が重い負担からのがれようとしたため、戸籍のいつわりが多くなり、税の取り立てや班田収授法の継続が難しくなっていました。
- 東北地方では、蝦夷とよばれる人々が朝廷の支配に抵抗していました。桓武天皇から征夷大將軍に任命された坂上田村麻呂は、蝦夷の指導者アテルイを降伏させて、朝廷の勢力を広げました。

## 学習2 東アジアの変化①

- 9世紀になると、唐の勢力が衰退したため、遣唐使の派遣の間隔が空きました。
- 894年、菅原道真が唐の衰退と往復の危険を理由に遣唐使の派遣の中止を提案しました。以後、遣唐使の派遣がなくなりました。

## 学習3 摂関政治

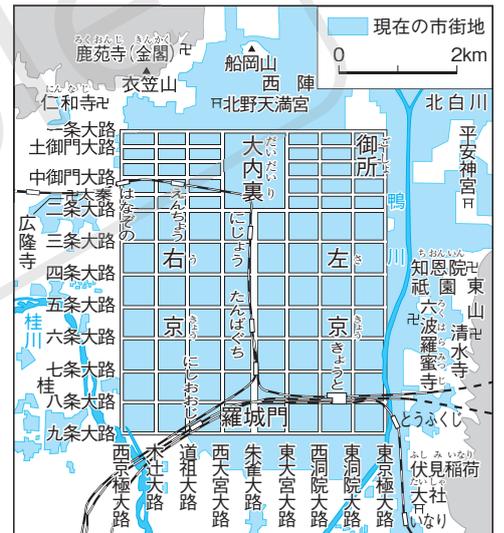
- 貴族の藤原氏は、自分の娘を天皇のきさきにし、生まれた子を天皇にしました。そして、天皇が幼いときには政治を代行する摂政、成人すると関白という天皇を補佐する職に就き、政治の実権をにぎりました。これを摂関政治といいます。
- 11世紀前半、藤原道長とその子の頼通のときに、摂関政治は最盛期をむかえました。藤原氏はほかの貴族を退けて太政官の役職の多くを独占し、それにともなって多くの給料を得ていました。

### note 平安時代の地方政治

- ・税の変化…朝廷は租・庸・調という税の取り立てをやめ、耕地面積に応じた米を税として納めさせるようになった。
- ・地方政治の乱れ…自分の収入を増やすことを優先したり、代理人に任せて任地に行かなかったりする国司が増え、地方の政治が乱れるようになった。

時代	年代	できごと	中国	朝鮮		
奈良	784	都を長岡京に移す	唐	新羅		
	794	都を平安京に移す				
平安	802	律令政治の立て直し 坂上田村麻呂が胆沢城を築く このころ最澄が天台宗を、 空海が真言宗を伝える				
	866	藤原良房が摂政となる				
	884	藤原基経が関白となる				
	894	遣唐使が派遣されなくなる				
	960	宋がおこる			五代	
	1016	藤原道長が摂政となる 平等院鳳凰堂の建立			宋	高麗

### ▼平安京



※平城京と同じく唐の都にならってつくられた平安京は、碁盤の目のように東西南北に道路が走っていました。中央の朱雀大路の幅は85mほどあったといわれています。

### ▼藤原道長のよんだ歌

この世をば  
わが世とぞ思う  
望月の 欠けたることも  
無しと思えば

※道長は、自分の娘に天皇のきさきとしてふさわしい教養を身につけさせるため、優れた家庭教師をつけました。そのうちの一人が紫式部です。

## 学習4 東アジアの変化②

- 10世紀の初めに唐がほろび、その後に宋が中国を統一しました。
- 朝鮮半島では、10世紀の初めに高麗がおこり、やがて新羅をほろぼしました。
- 日本と宋や高麗の間には正式な国交がありませんでしたが、大宰府(福岡県)にやってきた宋の商人と日宋貿易を行い、絹織物や香料・薬品などを輸入しました。

## ▼11世紀の東アジア



## 学習5 文化・宗教・生活

- 9世紀の初め、遣唐使の船に乗って唐に留学した最澄と空海が、帰国後に新しい仏教の教えを伝えました。これらの新しい仏教は、山奥で学問や修行を行うことを重視しました。貴族は天台宗や真言宗を信仰し、僧の祈とうにたよっていました。

### note 最澄と空海が伝えた仏教

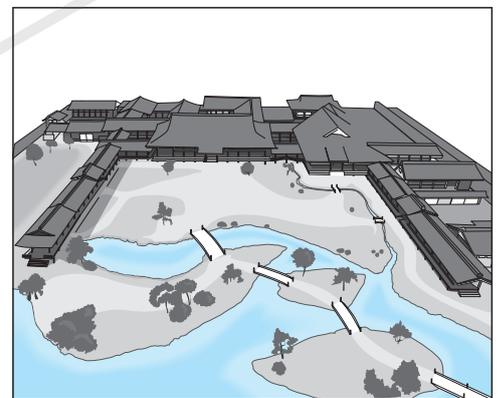
- 天台宗…比叡山(滋賀県・京都府)の延暦寺で最澄が始める。
- 真言宗…高野山(和歌山県)の金剛峯寺で空海が始める。

- このころ、一部の寺や神社で、仏教と日本古来の神への信仰が混じり合う神仏習合が見られました。
- 平安時代の初め、貴族は唐風の文化を好んでいました。しかし唐との関係が変化すると、唐風の文化を基にしつつ、日本の風土や日本人の感情に合わせた独自の国風文化が発達していきました。
- 9世紀に、漢字を変形させて日本語の発音を表せるようにした仮名文字が生まれました。仮名文字によって感情をより自由に表現できるようになり、「竹取物語」などの物語や、紀貫之らが編集した「古今和歌集」ができました。
- 藤原氏出身の天皇のきさきの周囲には、才能や教養のある女性が集まり、紫式部の「源氏物語」や清少納言の「枕草子」のような優れた文学作品が生み出されました。
- 貴族は、多くの建物を廊下で結んで、庭や池を備えた寝殿造の住宅に住み、室内は日本の風景をえがいた大和絵のふすまや屏風がかざられました。また、服装もゆったりしたものになりました。
- 10世紀半ば、念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う浄土信仰がおこりました。11世紀には、都から地方にも浄土信仰が広まりました。
- 藤原頼通が宇治(京都府)に造った平等院鳳凰堂は、代表的な阿弥陀堂として知られています。

## ▼仮名文字への変化

安 → 安 → あ	阿 → ア
以 → 以 → い	伊 → イ
宇 → 宇 → う	宇 → ウ
衣 → 衣 → え	江 → エ
於 → 於 → お	於 → オ

## ▼寝殿造



## ▼平等院鳳凰堂



※イラスト

# 確認問題

●一問一答● 次の問いに答えなさい。

学習1・2

- (1) 784年に都を長岡京に移したのはだれか。(1)
- (2) (1)は794年に、都を長岡京から今の京都市に移した。この都を何というか。(2)
- (3) 朝廷から派遣され、東北地方の蝦夷を平定した人物はだれか。  
蝦夷の指導者アテルイを降伏させて、朝廷の勢力を広げた。(3)
- (4) (3)の人物が桓武天皇から任命された役職を何というか。(4)
- (5) 894年に遣唐使の停止を朝廷に進言し、認められた人物はだれか。  
唐の衰退と往復の危険を理由に派遣の中止を提案した。(5)

学習3

- (6) 藤原氏が政治の実権をにぎるために代々ついた、幼い天皇に代わって政治を行う役職を何というか。(6)
- (7) (6)と同じように藤原氏が代々ついた、成人の天皇を補佐して政治にかかわる役職を何というか。(7)
- (8) 11世紀前半、子の頼通とともに、摂関政治の最も安定した時期を築いた人物はだれか。「この世をばわが世とぞ思う 望月の欠けたることも無しと思えば」(8)

学習4

- (9) 唐の滅亡後、10世紀後半に中国を統一した国を何というか。  
天皇や貴族は、大宰府にやってくるこの国の商人と貿易を行った。(9)
- (10) 10世紀に新羅を滅ぼして朝鮮半島を統一した国はどこか。(10)

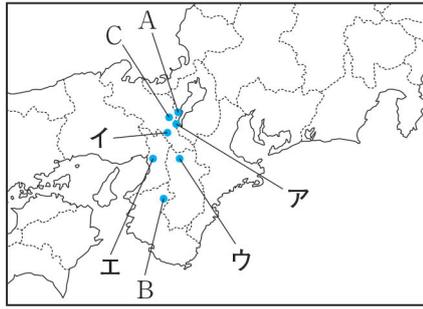
学習5

- (11) 平安時代の初めに天台宗を始め、比叡山に延暦寺という寺を建てたのはだれか。(11)
- (12) (11)と同じころに真言宗を始め、高野山に金剛峯寺という寺を建てたのはだれか。書の達人だったので、「弘法にも筆のあやまり」ということわざが生まれた。(12)
- (13) 遣唐使の廃止後、日本の風土や感情に合わせて、日本で独自に発達した平安時代の文化を何というか。(13)
- (14) 漢字を変形させて、日本語の発音を表せるよう工夫して作られた、日本独自の文字を何というか。(14)
- (15) 紀貫之らが編集した和歌集を何というか。(15)
- (16) (14)の文字を使って「源氏物語」という長編小説を著し、はなやかな貴族の世界をえがいた女性はだれか。(16)
- (17) (16)と同じころ、清少納言が著した随筆を何というか。(17)
- (18) 多くの建物を廊下で結んで、広い庭や池を備えた貴族の住宅の形式を何というか。(18)
- (19) 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰を何というか。(19)
- (20) (8)の子の藤原頼通が、京都の宇治に建てた浄土信仰の広まりを知ることのできる寺院を何というか。代表的な阿弥陀堂として知られている。(20)

# 基本問題

## 1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) Aは、9世紀初めに最澄が建てた延暦寺がある山の位置を示している。この山を何というか。
- (2) Bは、9世紀初めに空海が建てた金剛峯寺がある山の位置を示している。この山を何というか。
- (3) 最澄と空海は、ともに日本から中国に送られる使節の船に乗って留学した。この使節を何というか。
- (4) Cは平安京である。10世紀半ば、近くに北野天満宮という神社が造られた。この神社にまつられているのは、学問に優れていたために出世した貴族であり、遣唐使の派遣の中止を提案したことで知られている。北野天満宮にまつられているのはだれか。
- (5) Cの平安京に都が移される前は、どこに都が置かれていたか。地図中のア～エから1つ選べ。

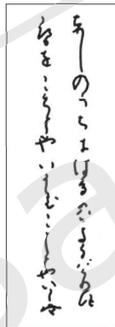


## 1

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)

## 2 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 資料1は、漢字を変形して作られた独自の文字である。このような文字を何というか。
- (2) 資料1のような文字を用いて、紀貫之らがまとめた和歌集を何というか。
- (3) 資料1のような文字を用いて、「枕草子」という文学作品を書いたのはだれか。
- (4) 資料2の絵画の題材となった紫式部が書いた長編小説を何というか。



### 資料2

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

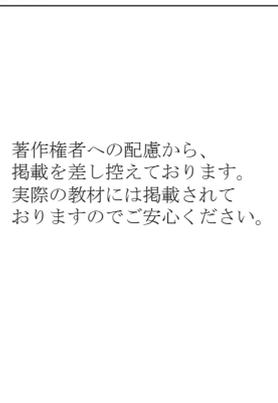
## 2

(1)
(2)
(3)
(4)

## 3 右の写真を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 写真の仏像は、京都府宇治市にある建築物の中央部に安置されている阿弥陀如来像である。この建築物の名称を書け。
- (2) (1)は、父とともに摂関政治の最盛期を築いた人物によって建てられた。その人物名を書け。
- (3) (1)が建てられた時代には、それまでの中国の影響を強く受けた文化にかわり、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化が栄えていた。この文化を何というか。
- (4) 写真の阿弥陀如来像は、平安時代の中ごろから広まった信仰と関係が深い。その信仰を何というか。

### 写真



## 3

(1)
(2)
(3)
(4)

# 練習問題

1 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) Aについて、次の問いに答えよ。

- ① 遣唐使の派遣が行われなくなった時期を、年表中のア～エから1つ選べ。
- ② ①のように遣唐使の派遣が行われなくなったのはなぜか。その理由を、次のア～エから2つ選べ。
- ア 唐がほろんだから。  
 イ 遣唐使の往復が安全ではなかったから。  
 ウ 唐がおとろえたから。  
 エ 遣唐使が乗る船が造れなくなったから。

年代	できごと
630	第1回遣唐使が派遣される……………A
710	平城京に都が移される <div style="text-align: center;">ア</div>
794	平安京に都が移される……………B
797	坂上田村麻呂が征夷大將軍となる……C <div style="text-align: center;">イ</div>
866	藤原良房が摂政となる……………D
884	藤原基経が関白となる……………E <div style="text-align: center;">ウ</div>
1016	Fが摂政となる <div style="text-align: center;">エ</div>

(2) Bについて、次の問いに答えよ。

- ① 平安京に都を移した天皇はだれか。
- ② 平安京はどこに造られたか、現在の都市名を書け。
- ③ ①のころの朝廷が行ったこととして正しくないものを、次のア～エから1つ選べ。
- ア 国司への監督を強めた。      イ 一部の地方の兵役をゆるめた。  
 ウ 役所を整理した。              エ 公地・公民の方針を定めた。

(3) Cについて、次の問いに答えよ。

- ① 征夷大將軍となった坂上田村麻呂が、朝廷に従わない人々を平定するため、軍隊を率いて遠征した地方を、次のア～エから1つ選べ。
- ア 関東地方    イ 九州地方    ウ 中国地方    エ 東北地方

② ①の地方に住んでいて、朝廷に従わなかった人々は何と呼ばれていたか。

- (4) **表現力** D・Eについて、これ以降、藤原氏は摂関政治を行って勢力を強めていった。摂関政治を続けるために藤原氏が行ったことを、次の語句を用いて、簡単に書け。  
 [ 天皇 娘 ]

(5) Fについて、次の問いに答えよ。

- ① Fの人物とその子のころ、藤原氏の摂関政治は最盛期をむかえた。Fにあてはまる人物名を書け。

資料

- ② 右の資料は、摂政となった2年後にFの人物がよんだ和歌である。この和歌にこめられたFの心情を表した語句として適当なものを、次のア～エから1つ選べ。

- ア 後悔    イ 満足  
 ウ 不満    エ 悲哀

- ③ 平安時代には、右の資料のような和歌を1000首以上も収めた和歌集が、紀貫之らによって編集された。この和歌集を何というか。

この世をばわが世とぞ思う  
 望月の欠けたることも  
 無しと思えば  
 (この世の中はわたしのものであると  
 思う。ちょうど満月に欠けたところが  
 ないように、わたしの望みでかな  
 わないものはないのだ。)

(1)	①	
	②	
(2)	①	
	②	
	③	
(3)	①	
	②	
(4)		
	①	
	②	
(5)	②	
	③	

(1)②は順不同

2 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 資料1は、10世紀初めに作られた戸籍の一部について集計したもののだが、男子に比べて女子が不自然に多くなっていることがわかる。これについて、次の問いに答えよ。

資料1

10世紀初めの戸籍の例  
 ・阿波国(徳島県)のある村  
 村人342人(男子28人・女子314人)  
 ・周防国(山口県)のある村  
 村人325人(男子80人・女子245人)

□① 資料1のような戸籍のいつわりが多くなると、戸籍に基づいて口分田をあたえたり返させたりする制度を続けることが難しくなる。この制度を何というか。

□② **表現力** 資料1のような戸籍のいつわりは、実際は男子でありながら、女子として登録されることが多かったことが理由になっている。なぜ女子として

資料2

尾張国(愛知県)の国司藤原元命が、この3年間に行った不法な税の取り立てと乱暴について、次の31件のことを裁いてくださるよう、尾張国の郡司・民衆が太政官にお願い申し上げます。

て戸籍に登録されることを希望する男子が多かったのか、律令国家の人々の負担を示した右の資料3を参考にして、簡単に書け。

資料3

		男子	女子
税	租	負担あり	
	調・庸	負担あり	負担なし
労役		負担あり	負担なし
兵役		負担あり	負担なし

(2) 資料2は、10世紀後半に作成された尾張国の国司を訴える文章の一部を要約したものである。これについて、次の問いに答えよ。

□① 資料2から読み取れることとして適当なものを、次のア～エから1つ選べ。

- ア 尾張国では、国司が勝手な政治を行っていた。
- イ 尾張国では、国司と郡司が結んで悪政をしいていた。
- ウ この訴えは、尾張国の太政官に向けて出された。
- エ 訴えられた尾張国の国司は、摂関政治を行う貴族とは関係がなかった。

□② 資料2の下線部について、このころは税として米を納めさせることが一般的になっていた。人々は何に応じて米を納めていたか、次のア～エから1つ選べ。

- ア 納める人の年齢
- イ 耕作している土地の面積
- ウ 家族の人数
- エ 実際に収穫した米の量

2

(1)	①	
	②	
(2)	①	
	②	

3 右の写真は、国風文化を代表する建物である。次の問いに答えなさい。

□(1) この建物が建てられたころには、「源氏物語」や「枕草子」など、多くの優れた文学作品が生まれた。これは、文学作品を書くために何が用いられるようになったことと関係が深い。



※イラスト

□(2) この建物が建てられたころに広まった仏教の特色を、次のア～エから1つ選べ。

- ア 国家を守ることを目的とし、国ごとに国分寺と国分尼寺が造られた。
- イ 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願った。
- ウ 思いやりの心「仁」と正しいふるまいによる「礼」が、国を治める基本だと説いた。
- エ 人里はなれた山奥の寺で学問や厳しい修行を行うことを重んじた。

3

(1)	
(2)	